



飯坂ロータリークラブ 週報

創立 昭和33年(1958)5月5日
ガバナー 早川 敬介
ガバナー補佐 阿部 次雄
会長 生田目 正志
幹事 渡辺 達也

2024-25年度
地区スローガン

ロータリーを
楽しもう!
ENJOY ROTARY LIFE!

2024 - 2025 年度 ◆ 例会日/木曜日 12:30 ◆ 例会場/かむろみの郷 穴原温泉 **ほのこころ** 吉川屋
RI会長 ステファニー・A・アーテック 事務局/〒960-0201 福島市飯坂町字湯町 3 6 - 6 TEL.070-8322-7988 FAX (024)505-4058
マクマリーRC (アメリカ・ペンシルベニア州)

国際ロータリー第2530地区 2024-25年度

8月は会員増強・新クラブ結成推進月間

ガバナー 公式訪問

令和6年8月1日(木)

[第2530地区ガバナー 早川敬介様] 皆さん、おはようございます。公式訪問とは言われていますが、皆様方、先輩方のお姿を拝見しますと表敬訪問のような気持ちでまいりました。ご指導いただいた皆様方に、これからお返しをしていきたい、若い人たちを育てていきたいという気持ちでまいりましたので、皆様方のご意見をいただきながら、進めてまいればと思います。よろしくお願ひいたします。



[県北第二分区ガバナー補佐 阿部次雄様] 今年度第二分区ガバナー補佐を拝命しております阿部です。飯坂さんを含めて6クラブございますが、スポンサークラブはほぼほぼ福島クラブさんです。これは本家が福島クラブさんで、我々は分家、皆様は親戚ですので、一年間よろしくお願ひいたします。

クラブ協議会

S・A・A 吾妻一夫 正 S・A・A S・A・Aの使命とは、任務を認識し、会長、幹事、各委員会とも密接に連絡を取り合い、秩序正しく品位ある、なおかつ楽しい例会となるように心を配ります。そのために6つの項目を推進したいと思ひます。また、先ほどガバナーよりご指導いただきましたが、卓話者の時間にも心配りに努めたいと思ひます。

クラブ奉仕委員会 紺野容樹 委員長 今年度よりクラブ奉仕第一、第二委員会を統合し、クラブ奉仕委員会といたします。五つの小委員会で構成され、統合されたことによる、各小委員会の連携強化を図ります。各小委員会は垣根を超え、互いに情報共有し、活力ある楽しいロータリークラブになれるように努めてまいります。

職業分類・会員増強・選考小委員会 佐藤喜市郎 小副委員長 千葉委員長さんは所用があり欠席ですので、代わりに発表させていただきます。ロータリークラブの運営は、やはり会員増強と職業分類、そして、選考委員会が根幹になると思ひます。クラブの力である増強が欠かせないので、全員で取り組んでまいりたいと思っております。

親睦活動小委員会 村上裕司 小副委員長 このロータリーの原点である親睦活動を通して、歴史と伝統ある飯坂地域への貢献と各会員の相互扶助、事業発展に役立つ活動を行ってまいります。行事予定としましては、記載してある通りです。今年度は親睦旅行を開催し、皆さんの親睦を図りたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。

プログラム・出席小委員会 高田 薫 小委員長 活動方針として、会長の基本方針に基づき、例会プログラムを企画してまいります。活動計画としては、ロータリー月間を背景にしたプログラムを構成します。多くの会員に公平に順番がまわるように卓話を企画します。夜間例会を組み入れ、親睦の絆が深まるよう努めます。

公共イメージ情報小委員会 佐藤真也 小委員長 年次活動計画といたしまして、クラブ週報の発行、HPへの情報掲載の充実を図り、会員とその家族、地域住民等へより広くクラブ活動の意義を伝え、理解と支援を推進します。My ROTARYの登録と活用やロゴマークの適正利用を推薦し、時代のニーズに沿う形でのITやSNSの活用に取り組み、会員一人ひとりの意識向上、成長を目指し、ロータリーの公共イメージの向上に努めてまいります。

スマイリングボックス小委員会 伊堂里佳 小委員長 当委員会はスマイリングボックス全般を所管し、社会活動の原資として、会員の自主的な拠出を促し、奉仕への協力をお願いします。目標額は期待を込めて200万円といたします。よろしくご協力、お願ひ申し上げます。



職業奉仕委員会 川又康彦 委員長 ロータリーの理念に基づいて活動し、職業奉仕の理解を深め、以下の4つを実践します。1. 「四つのテスト」を唱和することにより、理念を確認いたします。2. 地元福島北高校への出前講座を実施します。3. 職場訪問を実施します。4. 職業奉仕委員会セミナーの情報共有に努めます。以上です。

社会奉仕委員会 横山辰徳 委員長 地域に根差した社会活動を行うため、地域社会のニーズや問題点を分析し、より良い事業の立案や解決策の提案等を実践します。その中で3つの事業を行ってまいります。1. 飯坂館の山公園花ももの里美化活動協力。2. 飯坂小学校太鼓クラブの活動支援。3. 飯坂温泉観光協会の事業へ協力します。

国際奉仕委員会 油井明則 委員長 国際奉仕活動により理解を深めることを目指し、次のことを実施いたします。1. 飯坂八幡神社秋の例大祭に合わせて国際交流フェスティバルを催し、外国の方々に日本の伝統文化に触れていただきます。2. 外国人講師を招き、スピーチを聴講します。3. 継続事業100円募金を今年も実施します。4. その他、国際理解、親善、平和のための事業を検討し実施いたします。

青少年奉仕委員会 鈴木重忠 委員長 次世代の担い手となる地域青少年の健全な成長を心から願い、地域社会への理解、国際的な感覚を育む、次の事業を行うために以下の計画を行います。1. RYLA（ロータリー青少年指導者養成プログラム）への参加者募集。2. インターアクトクラブ設立のための事前検討及び準備。3. 社会環境の急激な変化による青少年の現状、問題点等について、会員相互が意見交換できる機会を設ける。以上です。

クラブ活性化委員会 村上裕司 副委員長 クラブ活性化委員会では会員に対してのセミナーを開催し、様々な知識習得をしていただけるように進めていきたいと考えております。よろしくお願いいたします。

ロータリー財団委員会 渡辺哲也 委員長 活動計画として、クラブ年次寄付目標について150ドル以上、ポール・ハリス・フェロー1名増、マルチプル・ポール・ハリス・フェロー1名増、ポール・ハリス・ソサエティへの2名加入を目指します。ポリオプラス・ソサエティの向上、加入促進につなげます。月間を通じて、ロータリー財団への理解と支援を呼びかけます。ポリオ・プラスプログラムに貢献し、ロータリーカードの利用を推進します。

米山記念奨学委員会 佐藤喜市郎 副委員長 ロータリー米山奨学会及び地区奨学会から提供される資料により、米山奨学生の歴史、目的等、地区の会員に知らしめ関連する委員会と協力し合い活動します。普通寄付は奨学金の継続的な財源として重要であります。また、特別寄付奨励についてはクラブ会員に理解を得られるよう努力し、米山功労者への協力を依頼します。奨学生の受け入れ、奨学生と会員との交流が深めるように努めます。以上です。

戦略計画委員会 紺野容樹 委員長 国際ロータリーの戦略計画及び地区重点目標に基づき、クラブ活性化のために積極的に活動してまいります。1. 会員基盤の維持と強化。2. RI戦略計画と中核的価値観の理解と実践。3. ロータリーの活動アピール。4. クラブ優秀賞への挑戦。今年度も賞獲得のため、積極的に活動してまいります。



ご講評 実はお願いしたいことがあります。会員卓話、ゲスト卓話を含め、約束した時間は確保していただきたいと思っております。また、各委員会、地区で行われるセミナーに出た方は、内容について伝えていただく時間の確保をお願いいたします。**S・A・A**の場合、会場の仕事は当然ですが、それ以外に時間の確保にもご配慮いただければと思います。**クラブ奉仕**について、クラブ奉仕の垣根を越えて、会員の融和を図るのが委員長さんの大変な役割だと思いました。**職業分類・会員増強・選考小委員会**ですが、私は増強を分けて「増員」と「強化」と考えていただきたい。強化はかけ言葉で「教化」、教養を育むようにして教え化けると、この二つの言葉を使っていればと思います。こちらはMy ROTRYの登録が100%になっていますが、私がお願いしたいのは各委員会の委員長さんになられる方には、ラーニングセンターで学んで欲しいので、ラーニングセンターの活用をお願いできればと思います。**親睦活動**の中に飲み会ばかりでなく、家族同伴が随分入っておられます。皆様方がロータリーに出席できるのは、サポーターが家庭の中にいるからだと思っておりますので、慰労するためにもお願いしたいと思います。それから、**プログラム・出席、公共イメージ・情報小委員会**について、ロータリー月間を背景にしたプログラムという中で、米山奨学生を卓話にお呼びいただきたい。ぜひお声をかけていただきたいと思っております。公共イメージでは、HPやその他での使い方をお願いしたいと思います。**スマイリングボックス委員会**ですが、目標が200万円というのは大変ですね。これが社会活動の原資となっているとありますが、これは社会奉仕活動に使われるというように解釈いたします。これに地区の補助金をプラスすると、もっと大きなプロジェクトができると思います。**職業奉仕委員会**のところをお願いがあります。私は日本PTAの常務理事の時に、中学生のインターシップを実施し、その時に全国の報告書をまとめました。この数年、コロナで中学生自身が学校外に出ることができませんでしたが、必ず復活させたいという思いがあります。その時に皆さん方の事業所がそういう受け皿になって欲しいのが1点、それと福島北高に出前講座を行うとありますが、厚生労働省で1級以上の資格を持っている職人さんを学校の講師として呼ぶという制度もありますので、ご活用いただければと思います。地元これだけの良い職場があるのに、若者がどうして県外へ出て行ってしまおうのか、そういう疑問も解決して欲しいと思っております。**社会奉仕委員会**ですが、財団と一緒に地区でどんなことをやったらいいのか、先ほどの奉仕のお金をどこかに使っていれば、より大きなものができるのではないかと思います。**国際奉仕委員会**とも関わりますが、飯坂八幡神社の例大

祭に合わせて外国人の方々の参加を呼びかけるというところで、米山奨学生にも参加をいただいて、自分の国に行って発信してもらうという方法もありますので、国際交流の大きなきっかけになればありがたいと思いました。青少年奉仕委員会ですが、インターアクトの設立の事前検討とあります。今、インターアクトクラブを立ち上げるのに、1クラブでは大変な場合は、複数クラブでも立ち上げて結構ですとなっておりますので、分区内でも一緒にやりたいというクラブがあれば、ガバナー補佐にお願いをして、取り組んでいただければと思います。その次、クラブ活性化委員会の話であったのですが、会員に対してセミナーを開催するというので、クラブ内で行うのは素晴らしいことだと思います。次世代の人材を育てることが大事なのではないかと思えます。ロータリー財団委員会では、年次基金150ドル、ポリオプラス30ドル、それから、ポール・ハリス・ソサエティは年間1000ドルになります。その他にポリオプラス・ソサエティは年間100ドルを寄付するとソサエティになるのですが、実は両方に登録していると1000ドルだけで両方に寄付したことになります。米山記念奨学会ですが、米山記念奨学会に対する寄付金が全国から集まった中で、残念ながら2530地区はこれだけの寄付額だから何人ですよという枠がきます。そうすると、どうしても優秀な方も落とさざるを得ない。これはとても辛いです。ですから皆様のご寄付をお願いしたいと思います。戦略計画委員会ですが、3-year Rolling Goalsという取り組みがあり、私の地区ではガバナー、ガバナーエレクト、ノミニーの3人で、パストガバナーの意見をいただきながら話し合っております。各クラブもぜひやっていただきたいと思えます。また、「www.japanrotary.club」というサイトがありますが、ここにアクセスをすると国際協議会で学んできたことが全て入っています。例えば、年会長が今年度こうやりたい、次年度はこうやりたいというようなことも全部数字を入れられるコーナーもあります。クラブの3年後、5年後のビジョンをどうしたらいいのかという話し合いは、クラブを活性化するために、とても大切だと思います。最後に、私の思いは自分がこのクラブを愛しているというクラブになって欲しいと思っていますので、ぜひ今年度と言わず、これから先もご活躍いただければと思います。今日はありがとうございました。



通算

第5回 [3165] 例会報告 令和6年(2024) 8月 1日(木)

出席委員会報告

会員総数	37名
出席会員	27名
欠席会員	10名
出席率	72.9%

言行はこれに照らしてから 「四つのテスト」

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

◆開会点鐘 生田目正志 会長

◆国歌斉唱 ◆ロータリーソング [奉仕の理想] 服部裕一 ソングリーダー

◆四つのテストの唱和 高倉 怜 職業奉仕委員

◆お客様紹介

国際ロータリー第2530地区ガバナー 早川 敬介 様 郡山北RC 【職業分類：不動産賃貸】

地区月信委員会 社会奉仕委員会 委員長 渡辺 勝 様 郡山北RC 【職業分類：鉄鋼業】

県北第二分区分区ガバナー補佐 阿部 次雄 様 福島北RC 【職業分類：測量事務所】

県北第二分区分区幹事 大和田知昭 様 福島北RC 【職業分類：一般土木建築】

県北第二分区分区幹事 太田 浩之 様 福島北RC 【職業分類：不動産賃貸】

♪ 今週の誕生日 ♪♪♪♪ 8月4日 西條 博之 会員 ♪♪♪♪

..... lunch time

◆会長の時間



本日はガバナー公式訪問ということで、第2530地区2024-25年度ガバナー早川敬介様、月信委員会・社会奉仕委員会委員長渡辺様、お二人には会長・幹事会からおいでいただきありがとうございます。また、クラブ協議会からは県北第二分区分区ガバナー補佐阿部次雄様、分区分区幹事の大和田様、太田様も交え、無事に協議会を開催することができました。誠にありがとうございました。飯坂ロータリークラブを代表しまして、歓迎させていただきます。早川ガバナーには、会長・幹事会、クラブ協議会と貴重なご意見、ご指導をいただき、誠にありがとうございました。今後のクラブ運営に役立てたいと思っております。

◆幹事報告 渡辺達也 幹事

1. 月信 「ロータリーの友」8月号 「ガバナー月信」最終号

2. 来信

2-1 青少年奉仕委員会 委員長 増子博保 様より

「青少年奉仕セミナー開催のご案内」

日時：2024年9月1日(日) 13時00分～16時30分 会場：南東北総合卸センター組合会館

2-2 国際ロータリー第2530地区 ガバナー 早川敬介 様より

「2024-25年度クラブ活性化ワークショップ開催のご案内」

日時：2024年8月25日(日) 13時00分～ 会場：南東北総合卸センターZoom ハイブリット開催

3. メーキャップ報告 7/27 クラブラーニングファシリテーターセミナー 紺野容樹 会員

◆スマイリングBOX 白岩裕和 小副委員長 【合計110s】

国際ロータリー第2530地区ガバナー 早川敬介 様 10,000円、5,000円 SB 地区副幹事様 2,000円

地区月信委員会 社会奉仕委員会 委員長 渡辺 勝 様 2,000円 早川ガバナーと一緒におじゃまします。

県北第二分区分区ガバナー補佐 阿部次雄 様 11,000円

県北第二分区分区ガバナー補佐 阿部次雄 様 5,000円 SB本年度第1回目のガバナー補佐訪問をさせていただきます。一年間よろしくお願ひします。

県北第二分区分区幹事 大和田知昭様 2,000円 県北第二分区分区幹事 太田浩之 様 2,000円 宜しくお願ひ致します。

生田目正志 会員 5s 早川ガバナー、地区幹事、ガバナー補佐、分区分区幹事様達をお迎えして

佐藤 真也 会員 5s 国際ロータリー第2530地区2024-25年度ガバナー早川敬介様はじめゲストの皆様をお迎えして

渡辺 達也 会員 5s ガバナー公式訪問よろしくお願ひ致します。 西條 博之 会員 5s 早川ガバナーをお迎えして

佐藤喜市郎 会員 5s 早川ガバナー、他地区役員の皆様をお迎えして。 安齋 忠作 会員 5s ガバナーをお迎えして

鈴木 重忠 会員 5 s	早川ガバナー、地区役員の皆様をおむかえして	小笠原尚史 会員 5 s	ガバナー公式訪問を記念して
紺野 容樹 会員 5 s	早川ガバナー、地区役員の方をおむかえして	堀切 孝敏 会員 3 s	ガバナー様方々をおむかえして。
畠 隆章 会員 5 s	早川ガバナー、他地区役員の方をお迎えして	菅野 浩司 会員 2 s	早川敬介ガバナー公式訪問を祝して！
吾妻 一夫 会員 5 s	ガバナー訪問を祝して 宜しくおねがいいたします。	渡辺 哲也 会員 1 s	早川ガバナーをお迎えして
油井 明則 会員 5 s	早川敬介ガバナー、地区役員の皆様をお迎えして		
藤原 辰徳 会員 1 s	早川ガバナー、地区役員の皆様をおむかえして。		
山崎 俊憲 会員 1 s	早川敬介ガバナー、地区役員の方をおむかえして		
横山 俊憲 会員 1 s	早川敬介ガバナー、地区役員の方をおむかえして		
高倉 俊憲 会員 1 s	早川敬介ガバナー、地区役員の方をおむかえして		

○前回欠席おわび。

バッチの贈呈



早川ガバナーよりバッチを受ける Li Yue 新会員と佐々木唯新会員

◆ゲストスピーチ 国際ロータリー 第2530地区 2024-25年度 ガバナー 早川敬介 様



公式訪問というよりも、表敬訪問かなと思うくらい、地区でお世話になっている方もいらっしゃいますので、私の個人的なところも少し含め、お話しさせていただきます。私のロータリーとの出会いは、私の父の友人でありました第253地区（現在の第2530地区）1983-84年度ガバナーの田中善六さんに、私が郡山市PTA 連合会会長をやっている時にご講演をお願いしたご縁です。私は日本PTA 常務理事、専務理事までやりましたが、平成10年の日本PTA 全国大会の時に、当時の文部省の審議官とお話しをする機会があり、予算をつけていただき中学生のインターンシップを始めました。皆さんの所にも中学生が体験学習に行っていると思います。それがPTA時代の大きな関わりでした。この時に郡山北ロータリークラブから入会を誘われ、会員の皆さんの事業所で中学生のインターンシップの受け皿になってくださるのでしたらということで入会いたしました。入ったら新世代委員会の委員長をやれということで、中学生のインターンシップが軌道に乗る6年間やらせていただきました。継続して約10年経った時に、文部科学大臣賞キャリア教育優良団体として推薦をいただき、平成24年に第1回目のキャリア教育優良団体として、全国で唯一、ロータリークラブで表彰を受け、23年度の文部科学大臣賞をいただきました。実は私を社会貢献活動に借り立てた事件があります。私が36歳の時に、私は子どもが3人いるのですが、上の2人の子が飛行機に乗りたいたいということで、お盆休みに旅行を企画したのです。それが1985年8月12日 JAL の123便です。2席しか取れず、結局はキャンセルして帰ってきましたが、夕方テレビをつけてびっくりです。御巣鷹山に落ちた飛行機のニュースが流れていました。520人の方が亡くなり、私は生き残されたと思いました。子どもにも大切な命だから大切に、社会貢献に使いたいと宣言しています。

これからはロータリーの話に移りますが、地区の委員に誘われ、2011-12年のRYLA 委員長を引き受けました。その当時は「ライラ」でした。私は「ライラ」の意味がわからず辞書で調べたのですが、どこにも載っていません。詳しく調べたら Rotary Youth Leadership Awards の頭文字です。それ以降、ガバナーに英語表記にしてくださいとお願いしました。それで今はすべて「RYLA」という英語になっていると思います。私は財団委員長も3年務めさせていただきましたが、その時に年次基金ゼロクラブを無くそうと動いてまいりまして、前年度の右近ガバナー年度はゼロクラブが発生しませんでした。ただ、ポリオプラスのゼロクラスがまだ10クラブ前後あります。これを何とかしたいと思っております。また、一昨年より米山記念奨学会委員会に関わりまして、つくば市で米山奨学生の世界大会に行ってきました。その時に米山奨学生から「奨学生が終わってからも、自分の国と日本の架け橋になるように努力したい」と言葉をかけられまして、素晴らしい取り組みだと改めて思いました。寄付の金額が大きいか少ないかによって、奨学生の合格者数が変わりますので、ぜひご協力いただければと思います。また、米山記念奨学会は、元々の組織は公益財団法人ロータリー米山記念奨学会と言います。“財団”とは言いますが、これは全国34地区の地区大会で寄付をしますと決議をし、これを監督官庁が「では財団と認めます」となったのです。ですから、寄付をしていただかなければならないのでご協力をお願いしたいと思います。また、地区では青少年奉仕委員会で青少年交換という事業を行っています。先日、山形の天童で全国大会がありましたが、24人の代表者が日本語でのスピーチコンテストをしました。素晴らしい発表でした。私たちの小さな金額の寄付ではありますが、大きく伸びている子供たちを見ることによって、本当に私たちは嬉しいなという感動を覚えます。

最後になりますが、今度から名前が変わります。地区チーム研修セミナーDTTSは『地区チーム・ラーニングセミナーDTLS』となります。PETSは『会長エレクト・ランニングセミナーPELS』、地区研修・協議会DTAが『地区ラーニング・協議会DLS』となります。これからは自分から参加していく形式、ラーニングという形になります。今年度の地区大会は11月2日3日と行われますが、第1日目に「学友ナイト」を企画して、初めて開催します。また、第2840地区（群馬県）のバスターガバナーでもあります高崎経済大学の名誉教授田中久夫さんにご講演をお願いしました。田中さんは会員50人を増やした人です。そういう実績がある方です。2日目には記念講演としてワールドカップラグビーで活躍されて郡山市フロンティア大使の東芝ブレイブルーパス東京のクラブアンバサダーに就任された大野均さんをお願いしております。今回、私たちのこの地区内でのいろんなクラブと交流するというのを1つのイベントとしてやってみたいと思っております。私は命を残された人間ですので、できるだけ大切に生きていきたいと思っております。皆さん方も健康に注意をされ、そして、ご家族の健康にもご配慮いただいて、ロータリー活動に邁進していただければと思います。ご清聴ありがとうございました。

◆閉会点鐘 会長